



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE
T O S Y ' S
 東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
 チャーター認証日 1989年5月 2日
 チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
 2-18-12,NISIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO
 PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後5：00
 (但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
 第二例会：翌々週火曜日 午後5：00

2025年2月号ブリテン 第408号

2024-2025年度主題(Thema) IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

会 長	御園生	好 子
副 会 長	小 山	久 恵
書 記	大 森	裕 子
会 計	大 谷	博 愛
直前会長	長 津	徹 徹
担当主事	鳩 山	徹 郎

Our Motto	国 際 標 語	「共により良い世界を」
国 際 会 長	シャナヴァスカーン	「立ち上がろうそして輝こう」 (インド)
アジア太平洋会長	ジョウン・ウォン	「大きなインパクトを起こそう」 (台 湾)
東日本区理事	山 田 公 平	「ワイズの方向性を見極める」 (宇都宮)
あずさ部部長	ピーター・マウントフォード	「めあて望み」 (甲 府)
サンライズ会長	御 園 生 好 子	「原点を見つめさらなる発展を」

2月第一例会のお知らせ

2月には山手学舎の学生との交流会を第一例会とします。
 併せて、今村由紀さんの入会式も行います。
 日時 2月13日(木) 18:00～

2月以降の予告

2月8日(土) あずさ部評議会
 2月25日(火) 第二例会
 3月8日～9日 次期会長研修会、東山荘に於いて

2月のハッピーバースデー 1月例会出席者
 松本ふささん 8名
 (出席率54%)

在京ワイズ新年会に参加して

泉 文雄

1月11日(土) 在京ワイズ合同新年会に出席しました。
 東陽町まで車で出かけましたが、土曜日とあって意外と
 スイスイ。早く着いたので、先に月島へ行って「もんじ
 ゃ焼き」を食べてから行くことにしました。高校生の時
 にお好み焼き屋の2階に下宿していたこともあり、お好
 み焼きを焼くのは自称プロの私です。しかし、もんじゃ
 は月島流の焼き方のマナーがあるかと思ったので、今回
 は店の人に焼いてもらいましたが、う～ん、俺の方が上
 手かった(旨かった)・・・かな？

店お勧めのもんじゃ焼きとお好み焼きと、焼うどんを食
 し、いぎ！東陽町へ。と、その前に駐車場料金にびっくり
 1時間も止めていないのに、2,200円！
 目玉飛び出しました。覚悟はしていたけれど、やっぱり
 「お江戸」だ～。

その後は、東陽町YMCAセンターでの合同新年会。落語
 を聴いて、その後の懇親会。たま～に会う東京グリーン
 クラブの佐野君はその昔(いつだったか覚えていないが)
 一緒にフィリピンの国際大会かアジア大会で一緒させて
 もらって、その時から。お互いに歳はとったけれど、こ
 うやって会って話せるのはワイズならではの、だね。とに
 かく楽しかった。





在京ワイズメンズクラブ会長会

日時 2025年1月11日(土)

会場 東京YMCA 社会体育・保育専門学校

開会

在京ワイズ会長会幹事 開会挨拶 金丸満男メン

挨拶 東京YMCA 総主事 菅谷淳氏

在日本韓国YMCA 総務 朱審亨氏

報告・協議

1. 2023年度会計報告
2. 次回在京ワイズメンズクラブ会長会日程の件
5月24(土)山手センター
3. 次年度在京ワイズメンズクラブ新年会ホスト
クラブの件

武蔵野・多摩クラブ(チャーター順の輪番制による)

4. 各クラブ報告(会長、担当主事)
5. その他、アピール等

閉会

在京ワイズメンズクラブ会長会幹事 総評・閉会挨拶(小原史奈子メン)

2025年1月第二例会報告

江原修一

1月21日山手センターにおいて第二例会を行った。

議題① 来期の会長人事。以前よりの話し合いで会長は基本的には順番制度で決めようと云う事に成って居ります。副会長が次期会長に成ると云う事です。故に今期副会長の小山久恵さんが来期の会長に成ります。

会長；小山久恵 副会長；大谷博愛

書記；御園生好子 会計；大森裕子

以上が来期の三役に成ります。

来年度の各係担当は、ドライバー；江原修一、お散歩例

会；菰淵光彦、山中湖センター；長津徹。

議題② 2月13日山手学舎、舎生&サンライズメン親睦鍋大会

18時スタートですがサンライズは16時30分山手学舎に集合して下さい。買い出し等色々仕事があります。会費2千円

尚、当日入会式を行います。

出席者；御園生会長、大谷、菰淵、鳩山担当、江原

ひよこのつぶやき vol:262

ワイズ20年、老いを受け入れ、老いに逆らう

東京クラブ 長澤 弘

サンライズクラブさんのブリテンに投稿する栄を頂き感謝いたします。

私はこの3月ワイズメンズクラブに入会して丁度20年となります。思えば会社員生活が丁度40年でしたのでその半分をワイズで過ごしたことになる感慨深いものがあります。

ワイズに入ったのは友人の勧めによるものですが、入会した当初、YMCA体験もなく、クリスチャンでもない私にとってかなり抵抗を感じるものがありました。しかしワイズの活動を続ける中で、多少の抵抗感があっても、社会に対して何らかの貢献をし、参画出来る事が結構なことではないか思うようになりました。またネットの活用について否応なしに勉強させられたことや多様な人達と交流することが自分にこだわる少々偏った私の価値観を前向きに大きく変えました。

そのように60代、70代を過ごし、このままいけば元気な80代を過ごして行けるかと思ったのですが、直近この5年はコロナ禍もあって病いと老いの進展という急速な変化に見舞われました。厚労省の発表する簡易生命表によれば男性の生存率が50%になるのは83.99歳だそうです。正に私の歳です。例にもれず、私も80歳誕生日直前に癌で手術をし、胃を3分の2切除する羽目になり、こりゃもうだめかと落ち込み、気力能力体力も低下し、休会もしました。ワイズを退会しようとい何回も思い悩みました。しかし辞めて何か良くなることあるかと考えた時、何も残らない、空虚な生活が待っているだけという事実が気が付きました。そこで更に考えついたことは、少し飛躍しますが、無限の命がある訳じゃない、有限の命を生きる喜びを持って過ごそうということです。その

ためには現実をあるがままに受け入れ、現実と妥協しながら毎日を生きることしかない、そして出来ないことや、あるべき姿だけを追求し悩むのは止めよう、出来ることは何かを探すことに力を注ごうということです。

わたしのまわりでは、ワイズは今、老化の進展や新入会員の少ないことによって存続の危機を迎えているように思えます。これは努力が足りないからだと批判されてもどうにもならない現実です。このことについても私は、ワイズも人の命と同じで無限に生きられるものではない、しかし、出来ることが何かを探し、一つ一つ実行して行く中で再生の可能性があるのではないかと、またそのことについて自分にも何かが出来ることがあるのではないかと思ひ当たりました。そしてまず自分が動こうと決意して実行に移した例が東新部の「Y友広場」です。特に先行きの見通しもなく始めたことですが、同志を得て、クラブや東新部の枠を越えてワイズの仲間と一緒にやっている内に次第に多くの方の支援を得て継続させることが出来ました。ワイワイウォーク4回、ワイワイコンサート1回、ワイワイ歌声広場1回、ワイワイクッキング3回、ワイワイ飯ごう炊飯1回を実施しただけでなく、オンライン及びリアルなWEB勉強会、東京クラブの山中湖センター例会や大江戸ファミリーウォークの協同実施をこの2年間に行うことが出来ました。まあ楽しい、そして為になるワイズにすることに多少は貢献したのではないかと自賛しております。これから何年元気でいられるか分かりませんが「出来ることを探し、実行する」ことで「老いを受け入れ、老いに逆らう」という互いに矛盾することを並立させて生きて行きたいと思っております。

最後に蛇足ですが、今世界と日本は、戦争の危機や経済の衰亡の危機を迎えているように見えます。しかしこれについても一方だけの立場で批判したり、理想を押し付けて争ったりしてはどうにもならない、これまでの常識から一步離れて、妥協、折衷、漸進と出来ることを探す現実主義の考え方に活路があるのではないかと思っております。

山中湖センターの様子

山中湖センター 荒木 暁

新年あけましておめでとうございます。2025年を迎えますます雪化粧した富士山を眺めながら、皆様のご活躍をお祈りしております。

冬の山中湖ですが、陽の当たりにくい平野地区側の湖は凍り始めました。水鳥たちも氷の上で休んでいたりと水場を求めて移動しています。センター前の湖畔では草むらから鹿たちが散歩したであろう足跡が沢山残されています。動物たちも寒さを凌ぎながら暮らしているようです。山中湖センターは春のオープンに向けてキャビンや食堂などセンター内の清掃作業をスタッフ一同で行っております。冒頭でもありましたが、山中湖村の朝は常に氷点下の気温からスタートしています。暖房器具がないと手が悴んでしまうほどの寒さです。時折雪がチラホラ舞ったり、冷たい北風が山中湖センター内を通り過ぎていきます。

ただ、空気が澄み富士山がほぼ毎日くっきりと見える事と夜の星空は何とも言えないほど格別な景観です。季節を感じながら山中湖センターを利用してくださるお客様のことを考えて日々清掃やオープン準備に励んでおります。

山中湖センターは春のオープンまで2ヶ月ほど先ですが、山中湖湖畔や山中湖村の冬の自然を感じに足を運んでみてはいかがでしょうか。



YMCA ニュース

山手センター 鳩山徹郎

★クラウドファンディング開始★

日々、言語の壁に直面している外国にルーツのある子どもたちに学びと体験の場を提供すべく、クラウドファンディングが2月1日から開始されました。(4月18日まで)山中湖センター100周年事業の一環として実施した「キャンプ100人招待プロジェクト」の続編として、継続的な支援を行っていくことを目的としています。2025年度の夏も、子どもたちが「ありのままに」「安心して」「楽しく」過ごせる居場所であり、新たな挑戦に踏み出

せる機会を提供するために、皆さまの温かいご支援を、心よりお願い申し上げます。



★国際協力街頭募金 (3/22) ボランティア募集★

バングラデシュほか途上国の子どもたちを支援するため3月22日、新宿駅前で「東京YMCA国際協力一斉街頭募金」を行ないます。この募金活動は、バングラデシュYMCAが運営する「働く子どもたちの学校(NFPE)」の支援のほか、アジア各国で貧困や紛争に苦しむ子どもたちの支援を目的に毎年行なっているものです。東京YMCAでは、会員や学生、園児や登録メンバーなど、関係者が街頭に立って一斉に募金を呼びかけると同時に、私たち自身が世界のさまざまな問題について考える機会としています。ぜひ一緒に街頭募金活動に参加ください。

Street Donation for Tokyo YMCA International Cooperation Fund **YMCA**

国際協力街頭募金

ボランティア募集

2025年3月22日(土) 12時~16時
JR新宿駅周辺にて
JR新宿駅南口の各団体が協賛に賛同してください

貧困や自然災害、社会的格差問題により正規の学校に通えない子どもたちが、東京YMCAの支援により、バングラデシュYMCAが運営する「NFPE」で働く子どもたちの学校、を学んでいます。

ボランティアについて

- スタッフの募集活動の中心は、活動開始前のご案内です。詳しくはこちらをご覧ください。
- 活動中は服装が指定されています。指定外の服装はスタッフとして参加することができません。
- ご参加は無料です。ただし、ご自身のご都合や体調不良等による参加中止はご容赦ください。
- 参加費として活動中、指定された金額を呼びかけます。現金、クレジットカード、QRコード決済のいずれでも構いません。
- 参加費は活動終了後、必ずお振込みください。お振込み先は東京YMCA事務局にてお知らせいたします。
- 参加費が振込できない場合は、東京YMCAの事務局、ホームページに掲載されているQRコードが便利です。お振込み先をご確認ください。

ボランティア申込み・問合せフォーム

東京都・ご所属・ご連絡先・参加費振込の予定を記入の上QRコードからフォームに入力をお願いします。

東京YMCA国際部
kokusai@tokyoymca.org
TEL 03-3433-3367 FAX 03-3433-3367
〒160-0041 東京都港区1-2-22
◀ 当日連絡先 TEL 03-3433-8194 ▶

編集後記

ブリテン2月号をお届けします。この冬は予想に反して暖冬気味でしたが、2月が一番寒さが厳しくなる時期です。インフルやコロナもまだまだ油断はできません。引き続き、健康に留意してお過ごしください。私事ですが、お正月明けにハワイ島に行き、最高峰のマウナケア山頂でサンセットと星空を見てきました。20年越しの夢がかなえられ、また一つ、素晴らしい思い出が増えました。マウナケアからのサンセットをお裾分けします。



